

第2節 農林課

〔総括概要〕

農業は、国民に対する食料の安定的な供給という重要な役割を果たしているだけでなく、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候変動の緩和、特徴的な景観及び文化伝統の形成など多面的かつ公益的な機能をも果たしている。

しかし、今日の農業は、食料自給率の低迷、農家数の減少や農業者の高齢化の進行、後継者不足、耕作放棄地の拡大、さらに東日本大震災による福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の飛散等による風評被害など、非常に厳しい状況が続いている。

こうした状況下で、「食料・農業・農村基本法」に基づき、農産物の安定供給機能の強化や農業経営安定化の推進、多面的機能の保全や、生産者と消費者、都市と農村の相互理解と交流・共生を可能とする施策の展開を図ってきた。

本市は、恵まれた気候、地形等の自然条件に加え、首都圏に位置することから、重要な食料供給地としての役割を担っており、これらに適切に対処するため、農業金融制度の充実や補助事業の導入により、土地利用型農業の体質強化と担い手の育成、新規就農者への支援、野菜・花きなどの園芸作物の生産振興、農業生産基盤の計画的整備その他農畜産物の消費拡大等の各種事業を推進した。

また、農村の活性化と都市住民の余暇活動に対するニーズへの対応として、グリーンツーリズム基本構想に基づき、その実現に向け栃木市グリーンツーリズム推進協議会及び地区協議会等における具体的な事業の検討と取組を実施している。

一方、林業においては、採算性の低下や担い手の高齢化などにより、手入れの行き届かない森林が多く残っているのが現状であり、健全な森林を育成する間伐等の森林整備を着実に推進することが緊急の課題になっている。

このような中、森林の有する多面的機能の確保を目指しながら、林業生産基盤の整備をはじめとして、森林の適正な管理の推進、林業関連事業体及び担い手の育成、間伐を中心とした森林整備の普及啓発を推進した。

さらに、人と自然環境の共生を図るため、野生鳥獣の適正な保護管理対策の推進や、森林のアメニティ効果の面から、レクリエーションや保健休養の場としての利用の促進を図った。

農業振興担当

1 農業者戸別所得補償制度

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるので、戸別所得補償制度の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の所得補償交付金

本市栃木地域に提供された平成24年産米に係る需要情報は7,571トンであり、米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会栃木地区と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・ 水稻生産確定数量・面積及び作付実績

対象農業者数	3,070人
水稻生産実施計画書提出農業者数(①)	2,018人
生産確定数量の計(積算式)	7,513,017kg
作付確定面積(積算式)(②)	14,996,418㎡
主食用等水稻作付面積の計(積算式)(③)	11,750,925㎡
差引(②-③)	3,245,493㎡
水稻生産確定面積に対する 主食用等水稻作付面積の割合(③÷②)	78.4%

(2) 水田活用の所得補償交付金

・ 戦略作物作付面積(交付対象面積) (単位: ㎡)

二条大麦	5,857,100
大豆	615,300
そば	247,100
飼料作物	543,500
新規需要米・加工用米	3,149,300

(3) 農政協力員会議

米政策改革及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会との連携により、農政協力員会議を開催した。

・ 農政協力員会議の開催状況

開催日	参加者数(人)
3月13日(水)、14日(木)	93

2 農業制度資金関係

(1) 農業近代化資金利子補給費

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・ 利子補給金額

(単位：円)

区 分	上期		下期		利子補給金合計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下 野 農 協	58,192,430	289,881	91,972,140	501,350	791,231
上 都 賀 農 協	-	-	3,012,192	36,943	36,943
栃 木 県 酪 農 協	994,536	5,221	1,500,274	6,000	11,221
酪 農 と ち ぎ	-	-	794,822	5,563	5,563
栃 木 県 開 拓 農 協	-	-	5,056,088	35,392	35,392
栃 木 信 用 金 庫	598,356	2,992	604,931	3,025	6,017
足 利 銀 行	-	-	-	-	-
合 計	59,785,322	298,094	102,940,447	588,273	886,367

・ 特別利子（上乘せ分）

(単位：円)

区 分	上期		下期		利子補給金合計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下 野 農 協	31,238,797	113,616	28,280,140	101,458	215,074
上 都 賀 農 協	-	-	-	-	-
栃 木 県 酪 農 協	-	-	-	-	-
酪 農 と ち ぎ	-	-	-	-	-
栃 木 県 開 拓 農 協	-	-	-	-	-
栃 木 信 用 金 庫	-	-	-	-	-
足 利 銀 行	-	-	-	-	-
合 計	31,238,797	113,616	28,280,140	101,458	215,074

・ 新規融資申請状況

区 分	申請件数(件)	申請金額(千円)
下 野 農 協	15	58,520
上 都 賀 農 協	4	18,110
栃 木 県 酪 農 協	1	8,100
酪 農 と ち ぎ	-	-
栃 木 県 開 拓 農 協	-	-
栃 木 信 用 金 庫	-	-
栃 木 銀 行	-	-
足 利 銀 行	1	2,410
合 計	21	87,140

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成関係

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営者の育成支援を図るため、農業経営基盤強化促進法における農業経営改善計画の認定を受けた農業者が融資機関から借入れた資金に対し利子助成を行い、経営改善の支援を行った。

・ 利子助成金額

件 数	融資平均残高	利子助成金額
27件	460,106,461円	838,661円

・ 新規融資申請状況

申請件数	申請金額合計
-	-

(3) 栃木市がんばろう“とちぎの農業”緊急支援資金利子補給費

東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故により、出荷停止等の損失を受けた農業者が融資機関から借り入れた緊急支援資金に対し利子補給を行い、被害農家の一刻も早い復旧と経営安定の支援を行った。

・ 利子補給金額

(単位：円)

区 分	上期		下期		利子補給金合計
	融資平均残高	利子補給金	融資平均残高	利子補給金	
下 野 農 協	9,558,904	71,690	9,243,836	69,328	141,018
上 都 賀 農 協	1,495,890	11,219	1,311,781	9,838	21,057
合 計	11,054,794	82,909	10,555,617	79,166	162,075

・ 新規融資申請状況

申請件数(件)	申請金額合計(千円)
-	-

3 農業経営基盤強化促進事業

地域の実態に即した農業、農村の振興を図るため、地域農業者の創意と意欲を生かし、自主性に基づいた活動を促進するとともに、農用地等の確保及び有効利用と農用地利用集積事業を中心とする農用地の利用権等の集積を通じて、認定農業者等、今後育成すべき農業者の確保と集落機能の活性化等を図った。

(1) 経営改善支援活動事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

・ 農業経営改善計画認定者数 147人

4 戸別所得補償経営安定推進事業

地域での話し合いに基づいて、地域の中心となる経営体、農地集積の方法及び地域農業のあり方等定めた「栃木市人・農地プラン」を本年度策定し、担い手への農地集積をより一層促進させるとともに青年就農者の育成を図った。

(人農地プラン作成事業)

栃木市人・農地プラン検討会開催回数 4回

(農地集積協力金)

補助対象者 19人

農地集積協力金補助金 8,900,000円

(青年就農給付金)

青年就農者数 6人

青年就農給付金補助金 5,625,000円

5 農用地利用集積事業

(1) 農地流動化関連事業

認定農業者等、今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会との連携のもと、農地の貸し借り等、掘り起こし活動を実施し、農業経営基盤強化促進法による農地の流動化を推進した。

(2) 農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積(㎡)
1	平成24年4月1日	栃木市告示第130号	利用権の設定	595,128
2	平成24年4月1日	栃木市告示第131号	所有権の移転	24,779
3	平成24年5月1日	栃木市告示第166号	利用権の設定	346,807
4	平成24年5月1日	栃木市告示第167号	所有権の移転	3,900
5	平成24年6月1日	栃木市告示第200号	利用権の設定	371,054
6	平成24年6月1日	栃木市告示第201号	所有権の移転	6,916
7	平成24年6月29日	栃木市告示第230号	利用権の設定	162,333
8	平成24年6月29日	栃木市告示第231号	所有権の移転	22,436
9	平成24年8月1日	栃木市告示第261号	利用権の設定	32,863
10	平成24年8月1日	栃木市告示第262号	所有権の移転	3,982
11	平成24年8月31日	栃木市告示第288号	利用権の設定	29,038
12	平成24年8月31日	栃木市告示第289号	所有権の移転	4,719
13	平成24年10月1日	栃木市告示第313号	利用権の設定	97,641
14	平成24年10月1日	栃木市告示第314号	所有権の移転	1,970
15	平成24年11月1日	栃木市告示第341号	利用権の設定	293,142
16	平成24年11月30日	栃木市告示第371号	利用権の設定	447,236
17	平成24年11月30日	栃木市告示第372号	所有権の移転	8,300
18	平成24年12月28日	栃木市告示第392号	利用権の設定	914,889
19	平成25年1月4日	栃木市告示第2号	所有権の移転	8,102
20	平成25年2月1日	栃木市告示第29号	利用権の設定	470,305
21	平成25年3月1日	栃木市告示第53号	利用権の設定	381,741
22	平成25年3月1日	栃木市告示第54号	所有権の移転	17,297
23	平成25年3月29日	栃木市告示第107号	利用権の設定	302,173
24	平成25年3月29日	栃木市告示第108号	所有権の移転	14,267
合 計				4,561,018

農用地利用集積計画				
期間	利用権設定（転貸及び経営受委託を除く）面積（ha）			
	田	畑	樹園地	合計
1～5年	256.2	6.9	-	263.1
6～9年	76.1	3.8	-	79.9
10年～	99.4	2.2	-	101.6
合計	431.7	12.9	-	444.6

6 農業振興地域整備促進事業

- ・農業振興地域整備計画の一般管理

農業振興地域において、総合的かつ計画的な農業の振興を積極的に推進しつつ、社会的・経済的諸情勢の変化に伴う農用地の転用等を行うための整備計画の変更について、申出に基づく一般管理を行った。

【農業振興地域内の農用地等の面積】

（単位：ha）

区分	総面積	農用地							混牧 林地	農業用 施設 用地	混牧林地 以外の 山林原野	その他	
		農地				採草		放牧地					計
		田	畑	樹園地	計	計	計						
現況	農業 振興地域	13,921	7,398	1,334	127	8,859	2	8,861	2	35	576	4,447	
	農用地 区域	6,891	6,072	666	110	6,848	-	6,848	-	33	-	10	
	農振 白地地域	7,030	1,326	668	17	2,011	2	2,013	2	2	576	4,437	

7 農業委員会関係

農業委員会に関する交付金等について、県及び関係団体に対し交付申請等を行った。

8 集落型経営体の育成

(1) 地域農業担い手組織育成事業

農業者個人での解決が困難な問題や集落の将来に対する意識を高め、地域農業の新たな担い手として期待される「集落型経営体」設立に向けた合意形成を促進するため、実施主体である下野農業協同組合と連携して、研修会及び座談会等を開催した。

ア 集落営農組織化支援事業

- ・事業費補助金額（事業主体 下野農業協同組合）

（単位：円）

対象集落名	事業費	補助金	
		（うち県補助金）	（うち市補助金）
神田・城内・今泉町、尻内町	127,430	40,000	40,000
富張	46,800	15,000	15,000
合計	174,230	55,000	55,000

・集落営農研修会の開催

集 落 名	開催日	参加人数(人)
神田・城内・今泉町、尻内町	2月22日(金)	19
富張	2月22日(金)	9

・集落座談会等の開催

集 落 名	開催日	参加人数(人)
神田・城内・今泉町	11月23日(金)	5
尻内町	10月17日(水)	10
富張	2月22日(金)	4

・啓発活動 集落営農に対する意識付けと理解の促進を図るため、会議等における説明及び回覧チラシによる啓発活動を行った。

・営農ビジョンの策定にむけての検討会

集 落 名	開催日	参加人数(人)
富張	2月22日(金)	4

イ 集落営農法人化支援事業

・事業費補助金額(事業主体 下野農業協同組合) (単位:円)

対象営農組合名	事業費	(単位:円)	
		(うち県補助金)	(うち市補助金)
升塚集落営農組合	47,700	15,000	15,000
東北営農組合	158,830	50,000	50,000
合 計	206,530	65,000	65,000

・集落営農研修会の開催

営農組合名	開催日	参加人数(人)
升塚集落営農組合	2月15日(金)	9
東北営農組合	2月19日(火)	20

・法人化検討会の開催

営農組合名	開催日	参加人数(人)
升塚集落営農組合	2月25日(月)	6
東北営農組合	11月5日(月)	7

(2) 集落営農プラスワン支援事業

新たな園芸作物への取組又は既に作付している園芸作物の取組拡大をする集落営農組織に対し、補助金を交付することにより、次代の農業を担う集落営農組織の体制整備を支援するとともに、園芸作物の産地化を推進した。

・補助額 700,000円

・交付対象 7組織

升塚集落営農組合、新第二集落営農組合、瓜畑集落営農組合
 神ノ倉集落営農組合、北武井集落営農組合、下高島集落営農組合
 真弓南集落営農組合

9 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体等の指導・育成及び支援を行った。

(1) 栃木市農業者懇談会補助金

市内農業団体の相互連携を図り、農家経営と生活向上、農村文化の向上、活力あるむらづくりと後継者の育成等の活動をしている農業者懇談会に対して助成を行った。

・補助額 108,000円

(2) 認定農業者協議会補助金

本地域農業の担い手であり、自らの経営改善の実践と地域の農業振興のために活動を行っている認定農業者協議会に対して助成を行った。

・補助額 90,000円

(3) 青年農業者海外派遣研修費補助金

国際化の進展に対応し得る優れた農業後継者の人材育成を図るため、栃木県青年農業者海外派遣研修の参加者に対して必要な経費の一部助成を行った。

・補助額 200,000円（参加者2人）

(4) 農業・農村男女共同参画推進事業

農業・農村における男女共同参画社会を実現し、農村女性による地域活性化を図るため、6次産業化における先進地視察研修会を開催した。

・実施日 11月26日(月)

・場 所 真岡市

・内 容 「女性農業経営者の取り組みに学ぶ」

栃木県女性農業士 猪野 正子氏

栃木県女性農業士 高橋 里子氏

・参加人数 66人

10 栃木県南公設地方卸売市場事務組合関係

安定した食料の供給と豊かな食生活を図る流通拠点としての事業を推進した。

(1) 市場入場業者

・卸業者 2社

・仲卸業者 19社（青果部8社・水産物部9社・花き部2社）

・関連事業者 16社

・買受人 319人

（うち栃木市の買受人 青果部77人・水産物部22人・花き部15人）

・買出人 560人（うち栃木市の買出人 178人）

(2) 取扱高

区 分	数 量	金 額（千円）
青 果 部	15,928 t	3,816,624
花 き 部	20,725 千点	1,237,488
合 計	—	5,054,112

11 諸証明の発行状況

(単位：件)

件名	件数
農振農用地区域等の証明	27
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	15
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	14
合計	56

12 とちぎアグリフェスタ事業

生産者と消費者の相互理解を深め、地域農業の振興と地域農産物のPRを図るため、下野農業協同組合との共催により、とちぎアグリフェスタ2012を開催した。

- ・実施日 12月1日（土）、2日（日） 午前9時～午後3時
- ・会場 総合運動公園中心広場
- ・来場者 約29,000人
- ・実施内容 地域農産物の販売、地元農産物品評会、農産物無料配布、栃木市産農産物安全安心PR等

13 農業振興事業関係

(1) 首都圏農業確立対策事業

産地間競争に打ち勝てる足腰の強い園芸農業を展開するため、安全・安心な農産物の生産を推進した。

ア 戦略作物産地形成推進事業

- ・事業主体 下野農業協同組合
- ・対象作物 ビール大麦、小麦、大豆
- ・事業内容 産地競争力の強化
- ・事業費 253,277円（補助額 105,000円）

イ 稲等病虫害防除事業

稲の病虫害防除をラジコンヘリコプターを使用し、広域的に一斉に実施することにより環境への負担軽減、農業者の作業効率の向上を図った。

- ・補助額 6,805,200円
- ・面積 2268.5ha
- ・対象者 1,871人

ウ 平成24年度東日本大震災農業生産対策事業（農業生産工程管理GAPの導入）

福島第一原子力発電所の事故による放射性物質の影響が、生産者の農産物の栽培管理に対する不安から実需者や消費者の農産物購入に対する不安まで広がる中、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うGAPの導入により残留農薬検査、放射性物質に対する技術対策の徹底を図った。

- ・事業主体 下野農業協同組合
- ・事業費 929,390円（補助額 848,000円）
- ・事業内容 協議会開催（4回99人）

GAPの策定（自己点検シート660部作成）

農場点検（いちご5回、トマト1回、なす1回、にら1回）

残留農薬検査（いちご25点、トマト5点、にら6点、なす5点）

GAP導入効果の検証（レポート作成）

(2) 新規就農サポート事業

青年の就農者の育成定着を図るため、就農にかかる経費の一部を補助（補助限度額10万円）するとともに、新規就農者の相談及び技術等のサポートを行った。

・補助対象者 3人

・補助額 300,000円

(3) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、会議や視察研修会を実施し、分別回収を推進した。

・事業主体 下野農業協同組合

・事業内容 農業用廃ビニール分別回収、適正処理
（塩化ビニール・ポリエチレン類 195,080kg）

・事業費 5,147,012円（補助額 270,000円）

(4) 食育実践事業（学校農園運営事業）

市内の小中学校を対象に学校農園を開設し、農と食を通じた、食育の大切さを実感することを目的に実施した。

・実施校 (単位：校)

小学校	中学校	合計
13	3	16

14 畜産振興事業関係

(1) 栃木市畜産協議会関係

畜産農家が連携し、本市畜産業の振興を図るとともに、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

・事業主体 栃木市畜産協議会

・事業内容 視察研修会の実施
各種イベントへの参加
市内畜産物安全安心PRの実施
各種防疫事業の実施

・事業費 323,110円（補助額 180,000円）

15 農振センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、多目的使用可能な集会場として、農振センターの運営を行った。

・利用状況

利用団体	利用日数(日)	利用人数(人)	備考
栃木市農村生活研究グループ協議会	7	75	役員会、連絡会等
青少年クラブ	2	75	会議等
土地改良区関係	21	580	総会、各種会議
その他団体グループ	313	2,215	福利、厚生活動等
合計	343	2,945	

16 グリーンツーリズム事業

地域資源を生かした幅広い交流を通して、農林業や農山村に対する都市住民の多様なニーズに積極的に応え、農山村地域の活性化を図る取組を支援した。

(1) 地区協議会主催事業の検討及び学習活動への支援

地区協議会におけるグリーンツーリズム事業の検討及び先進事例の研究等に対し、助言及び情報提供を行った。

(2) 各地区における交流事業実施状況

地区	実施日	名称	参加者(人)
皆川地区	6月3日(日)、9月30日(日)	ふれあい農業体験	延べ80
	10月14日(日)	コスモス祭り	約500
寺尾地区	5月27日(日)、9月30日(日)	寺尾米づくり体験教室2012	延べ80

17 地域農産物活用事業関係

(1) 栃木市直売所連絡協議会関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消推進体制を図ることを目的にマーケットイン推進事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市直売所連絡協議会
- ・事業内容 直売所の利用に係る経費に対し、農産物販売額（加工品・工芸品は除く）の5%（上限額有）を補助する。
- ・対象直売所数 14件
- ・対象出荷者数 666人
- ・農産物総販売額 327,245,390円（補助額 6,981,200円）

農林整備担当

1 農業生産基盤整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費(円)
農山漁村活性化プロジェクト 交付金事業（農道保全対策）	宮町・千塚町地内	農道舗装工 L=1,044m	32,220,510

	野中町地区	農道舗装工 L = 458m	9,464,785
基盤整備促進事業	皆川城内町地内	農道舗装工 L = 777.3m	26,039,604
	宮町地内	農道舗装工 L = 87m	3,140,938
農業体質強化基盤整備促進事業	栃木市東部1地区 (藤田町地内)	揚水機場改修 1か所	10,383,450
	栃木市東部2地区 (今泉町地内)	水路改修 L = 238m	4,053,000
	栃木市東部3地区 (大宮町)	水路改修 L = 128m	2,363,550
	国府南部地区 (国府町・寄居町)	揚水機場改修 3か所	23,711,100
	国府南部地区 (国府町)	揚水機場改修 1か所	220,500
県単独農業農村整備事業	壺町田地区 (鍋山町地内)	農道舗装工 L = 171m	4,637,850
	蟬内地区 (鍋山町地内)	農道舗装工 L = 436m	13,212,150
市単独農業農村整備事業	蟬内地区 (鍋山町)	舗装取付工事 一式	64,050
	皆川城内地区 (皆川城内町地内)	舗装取付工事 一式	693,000
	栃木市西部地区 (皆川城内町地内)	農道舗装工事 L = 102.8m	903,000
	壺町田地区 (鍋山町地内)	農道舗装(附帯) 工事一式	216,300

2 県営土地改良事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金(受益者負担金)を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額(円)
かんがい排水事業	西前原地区 (藤岡町)	H21～H27	排水機場更新 1か所	237,955,960
農業用河川工作物 応急対策事業	美田東部頭首工 (大光寺町)	H21～H24	護床工 1式	4,000
県営ストックマネジメント事業	大岩藤地区 (栃木市・岩舟町)	H24～H25	保全計画策定 一式	403,184

3 土地改良事業補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。 (単位：円)

事業名	相手方	補助額
農業経営高度化支援事業	栃木市西部土地改良区	175,000
市単独土地改良事業（かんがい排水事業）	国府土地改良区	546,000
	高谷水利組合	73,500
農業体質強化基盤整備促進事業	宿前土地改良区	260,000

4 維持管理事業

市が管理する農道・用排水施設の補修工事等を実施した。

工事名	工事箇所	工事内容	工事費（円）
用排水施設補修工事	大宮町	かんがい排水路補修工事 1式	630,000
	皆川城内町	農業用排水路維持補修 工事1式	420,000
	大塚町	農業用排水路維持補修 工事1式	997,500
	木野地町	神の宮川水路補修工事	315,000

※その他に、台風や大雨等の影響により壊れた農業用施設を地元が主体で行う復旧工事を支援するため、木杭や矢板等の材料を現物支給した。

5 農地・水保全管理事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するため、活動費の一部を負担金として県協議会に支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額（100円未満切り捨て）の25%

(1) 共同活動支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,300円/10a)		畑 (2,100円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	H24	H28	5	4,494	1,483,020	—	—	370,750
大塚 たんぼの会	H24	H28	5	13,561	4,475,130	1,766	370,860	1,211,475
細堀・木の西 みどりの会	H24	H28	5	3,245	1,070,850	567	119,070	297,475
川原田 めぐみの里	H24	H28	5	2,978	982,740	283	59,430	260,525

宿前 みどりの会	H24	H28	5	3,592	1,185,360	79	16,590	300,475
吹上東部 環境保全会	H24	H28	5	5,740	1,894,200	1,188	249,480	535,900
春名塚 環境保全会	H24	H28	5	12,185	4,021,050	406	85,260	1,026,575

(2) 向上活動支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (4,400円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
高谷町 グリーンクラブ	H24	H28	5	3,710	1,632,400	274	54,800	421,800
大塚 たんぼの会	H24	H28	5	13,561	5,966,840	1,766	353,200	1,580,010

6 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するために背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸し出しを実施した。また、市内公共施設（栃木地域）における薬剤散布による駆除を、6月と8月のふ化期に合わせ、業者委託により実施した。

(1) 噴霧機及び高枝切りバサミの貸し出し状況

- ・背負式噴霧機 延べ28人
- ・高枝切り 延べ8人

(2) 公共施設における駆除

- ・事業費 987,000円（2回分）
- ・駆除実績

ふ化期	実施区域	樹種	実施期間	箇所数	防除本数(本)
1	栃木地域	桜、柿、梅ほか	6月13日(水)～29日(金)	31	1,237
2	〃	〃	8月13日(月)～31日(金)	30	1,248
合計				61	2,485

7 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
寺尾地区全域、皆川地区の一部、吹上地区の一部	通年	イノシシ341頭、ニホンジカ42頭 ニホンザル9頭

(2) カラス、ドバトの有害鳥獣捕獲による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	3月9日(土)、10日(日)	カラス137羽、ドバト50羽

(3) 被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助金により、個人が設置する電気柵設置等の経費を補助金により支援した。

- ・補助金申請件数 6件
- ・補助額 218,000円

8 松くい虫防除委託事業

松林の健全な育成と保全を図るための松くい虫被害対策として、太平山県立自然公園等の高度公益機能森林及び地区保全森林内の被害木及び不用木の伐倒駆除を実施した。

- ・委託期間 1月30日(水)～2月28日(木)
- ・実施区域 平井町、皆川城内町地内
- ・事業費 855,750円
- ・事業実績

事業区分	事業量	備考
被害木	70m ³	薬剤処理(油材)
不用木	37本	除去

9 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道及び太平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1) 林道維持補修工事

- ・林道片角観音入線ほか 997,500円

(2) 林道維持補修工事等用原材料費

- ・林道補修用丸太杭等 - 円

(3) 太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託

- ・業務概要 ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託
- ・実施期間 通年
- ・委託費 56,000円

10 出流ふれあいの森管理事業

(1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入し、施設の管理運営を委託

- ・指定管理者 みかも森林組合
- ・指定管理期間 通年
- ・委託費 8,130,880円

(2) 施設管理

- ・施設用地の賃借料 3,383,021円

- ・借地面積 34,900.2㎡（地権者18人）
- ・賠償保険料（森林国営保険料） 875,689円
- ・施設修繕費（浄化槽・法面） 599,025円

(3) 施設利用状況 (単位：人)

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スベリ台	コテージ	
	一般	オート			大	小
24,163	1,103	1,988	2,968	473	549	652

11 間伐支援事業

施業計画に基づいた適切な森林整備の推進を図るため、森林所有者等による計画的かつ一体的な森林整備を補助金及び交付金により支援した。

(1) 森林整備地域活動支援交付金事業交付金

対象行為	対象面積 (ha)	交付対象者	交付額 (円)
森林経営計画作成促進	25.46	菱栴造林(株)	203,680
森林経営計画作成促進	101.04	みかも森林組合	808,320

(2) 森林整備事業費補助金

対象行為	対象面積 (ha)	交付対象者	交付額 (円)
高齢級人工林の間伐	2.00	みかも森林組合	150,000

12 木とのふれあい体験事業（森林環境学習支援事業）

(1) 林業体験教室

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生を対象に間伐体験や木工教室を開催した。

- ・実施日 7月30日（月）
- ・参加者 寺尾中央小の6年生、寺尾南小の5・6年生 35人
- ・内容 間伐体験、木工教室

(2) 水とみどりのふれあい体験活動

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生とその父兄を対象に木工教室やホテルの幼虫放流等を内容とした教室を開催した。

- ・実施日 2月16日（土）
- ・参加者 親子等4組14名
- ・内容 木工教室、特用林産教室、ホテルの幼虫放流

13 明るく安全な里山林整備事業

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業等を活用し、地域と一体となった里山の環境整備を実施した。

(1) とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

ア 将来まで守り育てるとちぎの里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を補助金により支援した。

実施箇所	面積 (ha)	管理団体	補助額 (円)
鍋山町地内	3.5	宝蓮寺の森を美しく守る会	175,000

イ 通学路や住宅周辺の安心・安全を確保するための里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を補助金により支援した。

実施箇所	面積 (ha)	管理団体	補助額 (円)
皆川城内町地内	1.0	皆川城東小学校 P T A	50,000

ウ 野生獣被害軽減のための里山林整備事業

(ア) 管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を補助金により支援した。

実施箇所	面積 (ha)	管理団体	補助額 (円)
柏倉町地内	2.0	北柏倉里山愛護会	100,000
梅沢町地内	2.0	坂の入里山の会	100,000
鍋山町地内	4.0	新宿(鍋山第一自治会)里山保全の会	200,000

(イ) 管理協定に基づき藪化した里山林の刈払い等の環境整備を実施した。

実施箇所	面積 (ha)	事業費 (円)
小野口町地内 (打越)	4.0	966,000
小野口町地内 (堤崎)	3.0	735,000

14 森を育む人づくり事業 (みんなの元気な森づくり支援事業)

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を補助金により支援した。

- ・ 支援団体 3団体
- ・ 交付金額 500,000円

15 緊急地域雇用創出・豊かな山づくり委託事業

緊急地域雇用創出事業を活用し市内林道8路線、作業道1路線及び森林浴内遊歩道7路線の除草・側溝清掃を実施した。

緊急地域雇用創出事業 林道歩道除草・側溝清掃業務委託

- ・ 委託先 みかも森林組合
- ・ 委託料 6,877,500円

16 森林法に基づく許認可事務

(1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分

- ・ 処理件数 林地開発許可 (変更) 1件
- 林地開発計画変更届出書 1件

(2) 伐採及び伐採後の造林届出書

- ・ 処理件数 4件

- (3) 保安林の制限に関する事務
 - ・ 処理件数 1件
- (4) 火入許可（栃木市火入れに関する条例に基づく）
 - ・ 処理件数 1件

- 17 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務
 - (1) 鳥獣捕獲等の許可
 - ・ 処理件数 13件
 - (2) 鳥獣飼養許可
 - ・ 処理件数 - 件

- 18 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務
 - (1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務
 - ・ 処理件数 - 件
 - (2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等
 - ・ 処理件数 - 件

- 19 林業種苗法に基づく許認可事務
種子及び苗木等生産事業者の登録事務等
 - ・ 処理件数 - 件